

令和 元年 7月31日

職員ひとり1改善運動「🐸 “かえる” チャレンジ」 第1四半期（4・5・6月）月間賞が決定しました

本市では、職員一人ひとりが、従来のやり方にとらわれず身近な事務や仕事のやり方を見直し、組織全体で業務改善に取り組む風土を浸透させるため「ひとり1改善運動」、通称「“かえる”チャレンジ」を平成30年8月から実施しています。



啓発キャラクター「かえたらー」

記

1. 概要

職員個人、グループ、所属の単位で次の4つの視点から「業務【改善】に取り組んだ報告」、「業務改善に繋がる【提案】」を提出する制度です。

- ①事務の効率が向上すること（効率性）
- ②経費の節減につながる（コスト意識）
- ③市民サービスの向上につながる
- ④円滑な事務の執行や職場環境の改善につながる

【改善】については、庁内に周知することで職員自らの改善を図り、提出された【提案】については、関係課に事務改善の可能性について検討を依頼します。

また、月間賞を選定し、受賞者は市長とランチミーティングを行うなど職員の意欲向上や、ひとり1改善運動の継続性も視野に入れて取り組んでいます。

2. 第1四半期提出状況（4・5・6月）

月別内訳				件	提出単位内訳		件
提出件数	4月	5月	6月	計	個人	26	
（内訳）《改善》	6	2	10	18	所属	23	
【提案】	14	6	12	32	グループ	1	
提出合計	20	8	22	50	合計	50	

3. 月間賞（12件）

提出された50件から第1四半期は12件に月間賞を授与しました。

（受賞例1）申請用紙の様式変更（道路台帳図等写交付）

道路台帳図の申請書にある記載事項を省略しました。申請書の記入だけでかなりの時間を費やす場合がありますが、道路名称を調べて申請書に記入するという工程を無くしたことにより、図面交付の際に要する時間が削減されました。

- ①お客様の待ち時間短縮
 - ②他業務に回すことができる時間の増加
- という2つの効果が得られました。

1分（記入時間）×3本（1件あたりの平均路線数）×1,945件（H30実績）＝約97時間

(受賞例2) 定期人事異動に伴う辞令交付式等の見直し

書面による辞令交付を廃止して、ペーパーレス化と辞令交付式の縮小を行いました。

辞令書作成の事務時間を削減するとともに、退職者及び新規採用職員を除く異動職員の辞令交付式を廃止し新年度すぐに着任することにより、市民サービスの向上を図りました。

(受賞例3) 階段を利用した住宅用火災警報器の設置促進等に関する広報の実施

消防署内で来庁者の目につきやすい場所である階段の蹴込部分に、ポスター・標語を張り出し、住宅用火災警報器の設置の徹底、維持管理の必要性を呼びかけました。

ポスター等の作成にあたっては、職場設置のパソコンで作成が可能であり、少ない経費で周知を行うことができました。

今後は、市内公共機関に協力を依頼する予定です。



<参考>平成30年度取り組み結果

件

	8月	9月	10月	11月	12月	1月	合計
提出件数	78	13	19	36	42	47	235
(内訳) 【改善】	9	3	1	10	8	10	41
【提案】	69	10	18	26	34	37	194
月間賞件数	10	2	1	5	7	4	26

年間賞受賞一覧 ※ 月間賞を受賞した中から数件選定し授与

項目	賞名	件名
改善	年間かえる大賞	ペーパーレス大作戦
改善	年間かえる賞	職員の出張旅費の口座払い開始
提案	年間かえる賞	人事異動4月1日から新職場で通常勤務
提案	視点をカエてしっかり稼ぎま賞	企業広告を活用した新たな自主財源の確保
改善	慣習を打ち破ったで賞	仕事納め及び仕事始めの式の見直し
改善	お互いwin-winで賞	福島学院大学図書館との連携

年間かえる大賞「ペーパーレス大作戦 ～紙・ごみ削減マイナス10～」

庁議など、これまでもペーパーレスの取り組みはありましたが、全庁的に職員の意識が低く、用紙類の使用量は増加傾向にありました。また、本市はごみ排出量が全国的に見て非常に多い状況であることから、まず、市が自ら率先してごみの減量に取り組む必要があるとして、庁内ペーパーレス化の取り組みを積極的に進めました。

ペーパーレス大作戦 6～12月の実施結果				
目標値：前年度比10%削減				
紙・ごみ	H29.6～12月	H30.6～12月	増減	増減率
紙の使用量	21,599,280枚	20,023,277枚	△1,576,003枚	△7.3%
ごみの排出量	263,657kg	257,174kg	△6,483kg	△2.5%
達成率	紙の使用量 71%	1,576,003枚 ÷ 2,220,000枚 = 0.71		
	ごみ排出量 24%	6,483kg ÷ 27,200kg = 0.24		
		(6～12月の削減率)		(前年度標準)

効果

- ① 紙、ごみの減少による環境負荷軽減
- ② 約300万円分のコスト削減
- ③ 庁内ネットワークやタブレット端末等の活用による業務の効率化・迅速化

担当：総務課 行政経営係
 課長 松崎 剛、係長 高橋 敬
 電話 024-535-1138 (直通)